

I'mPOSSIBLE

Engaging young people with the Paralympic Movement

1-1

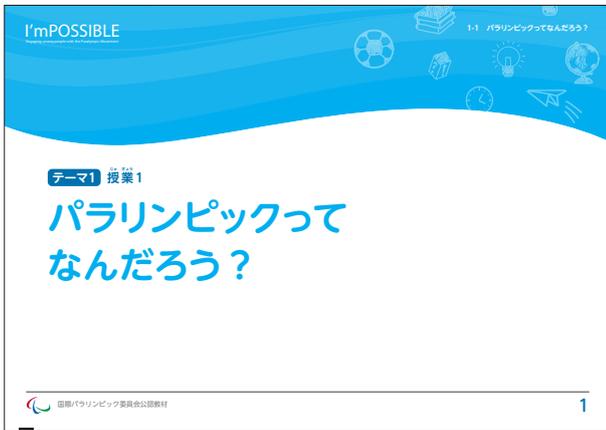
[パラリンピックってなんだろう?]

教師用 授業ガイド

- 授業の展開にそって、【指導・声かけ例】【+アルファ情報】を掲載しています。
- 【+アルファ情報】は、すべて伝えなければならない情報ではありません。興味・関心を引き出すために、クラスのそれまでの学習経験なども踏まえてご活用ください。
- 一方的に教師が話すのではなく、児童の既習事項などと絡め、児童に考えさせるような展開にしましょう。

(教材の内容は、2020年4月1日現在の情報をもとにしています。)





【指導・声かけ例】

以下に、2つの導入の例を示すが、クラスのそれまでの学習経験によって、変えてよい。

■ 導入①

あえてスライドP1は飛ばして、すぐに映像を見せ「この映像は何?」と聞く展開にしてもよい。オリンピックと答える児童も多いと思われるので、実はパラリンピックの映像であり、オリンピックと同様に速かったり、かっこよかったりするという点を伝えることで、これからの学習への興味関心を引き出す。

■ 導入②

「パラリンピックについて知っていることは?」と挙手させて発表させ、パラリンピックについて学ぶという姿勢をつくる。



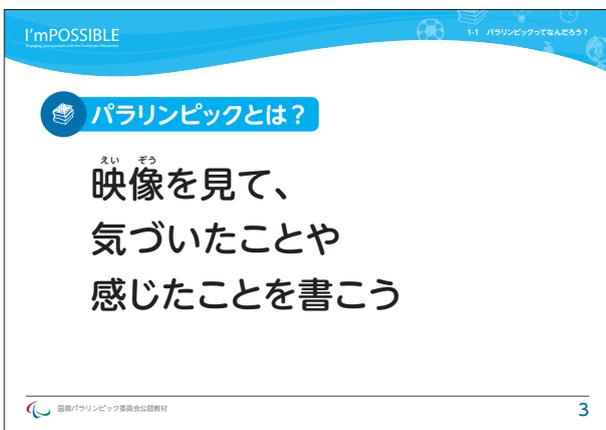
【指導・声かけ例】

■ 導入①

P2も飛ばして映像を見せる。

■ 導入②

以下のように映像の内容を先に説明する。
「2016年の夏は、ブラジル連邦共和国のリオデジャネイロでパラリンピックが開催されました。見た人はいますか?どんな大会なのか、まずは見てみましょう!」



【指導・声かけ例】

- ・ 映像を見終わった後に児童用ワークシートを配る。
- ・ 気づいたことを一人ひとりが書いた後に、発表を促す。
- ・ 教師は、発表した内容を整理したり、コメントしたりする。
- ・ 発表は、様々なパラリンピックへの気持ちを取り上げたい。机間巡視をし、特に「かっこいい」「わくわくした」といった意見は、必ず発表させ、パラリンピック学習により意欲的になるようにしたい。



【指導・声かけ例】

- ・ パラリンピックについて、全体としては知らないことが多いが、これから調べていこうという気持ちにさせる。



I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第1問
これはなんだろう？



5

＋アルファ情報

- ・カーボンファイバー製
- ・スパイクと同じような、ピンが取り付けられている。
- ・膝がない選手のための走競技用義足。このほか走高跳用、走幅跳用もある。ピンの形や長さ、角度は用途により異なる。

【指導・声かけ例】

- ・「なんだと思う？」と聞き、児童の発言を促す。
- ・適宜、児童用ワークシートに答えを書くことを促す。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第1問
これはなんだろう？

答え
競技用義足



より速く走るために工夫された義足

6

【指導・声かけ例】

- ・義足と答えられるだけでもよい。
- ・義足の基本的な説明をして、理解を深める。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第2問
これはなんだろう？



7

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第2問
これはなんだろう？

答え
パッド



うでに障害がある人が、短距離のクラウチングスタートをするときに使う用具

8

【指導・声かけ例】

- ・スタートの時に手を置くもの、スタートの時に使うものなど、名称が答えられなくても機能がわかればよい。

＋アルファ情報

- ・スタートのやり方は人によって違う。この選手は、自分が一番スタートしやすい肩の高さを調整するために、パッドを使用している。走るときには腕に何もつけていない。隣の選手は義手を装着して左右の長さを均等にし、走る時も義手を装着している。選手によって調整の方法が異なる。
- ・やり方が違うのは、それぞれの障害が千差万別であり、一つのルールに統一するのは、相応しくないから。その人が自分に合っていると感じる方法で競技できるようなルールにすることで、それぞれがスポーツに参加し、限界に挑戦できるようになっている。



I'mPOSSIBLE

1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第3問
これはなんだろう？



9

+アルファ情報

- ・長さは1～2.4m。選手のスピードや種目に合わせて長さを調整する。
- ・釣竿の先にウレタンをつけて手作りしている国も多い。
- ・初期はモップの柄につけたりしていた。

+アルファ情報

- ・タップするのが遅すぎたり早すぎたりすると、選手が壁にぶつかったり届かなかったりするので、タッパーとの練習がとても大切。
- ・一瞬の差が勝敗を左右することもあり、タイミングを合わせる事が重要。
- ・バタフライと平泳ぎは、頭が水中に沈むため、特にタップをするのが難しい。

I'mPOSSIBLE

1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第3問
これはなんだろう？

答え
タッピング棒



水泳で、視覚に障害がある選手がプールのかべにぶつからないようにするための用具。タッパーが頭などをポンとたたいてかべが近いことを知らせる。

10

+アルファ情報

- ・壁にぶつからないようにタッピング棒で叩くことが義務付けられているクラスもある。

【指導・声かけ例】

- ・+アルファ情報を伝えるときも「叩くのが遅いとどうなる?」「早すぎるとどうなる?」「叩くのが難しい種目はなに?」など、児童に考えさせる。

I'mPOSSIBLE

1-1 パラリンピックってなんだろう？

ここがすごい！パラリンピック・パラスポーツ

その人に必要な工夫や支援をすることで、障害のあるなしにかかわらず、スポーツの楽しさが味わえ、自分の限界に挑戦できる！全力で競い合える！

パラリンピックは、世界最高峰のパラスポーツの競技大会。トップアスリートが高度なパフォーマンスを競う世界的なイベントになった。

11

【指導・声かけ例】

- ・読み上げるなどして、「工夫すれば、誰でもスポーツに参加できる」というパラスポーツの良さをおさえる。
- ・パラスポーツ、パラリンピックスポーツの違いを、児童向けに正しく説明する必要はないが、教師は理解し、必要があれば児童に伝える(教師用ハンドブックP14参照)。



I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第4問

パラリンピックの「パラ」とはどんな意味？

- ① まねる
- ② 治をう
- ③ 楽しむ

国際パラリンピック委員会公認教材 12

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第4問

パラリンピックの「パラ」とはどんな意味？

答え ② 治をう

- パラリンピック：
「パラ」⇒ギリシャ語で「治をう」「となりの」
- パラリンピックは原則としてオリンピックの後に開ひらきされ、都市も競技場もオリンピックと同じ
- 1988年から正式名称に

国際パラリンピック委員会公認教材 13

+アルファ情報

・最初の頃はオリンピックとは別の場所だったときもあった。それが変わった。つまり、パラリンピックも大きく発展したということ。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第5問

シンボルマーク「スリー・アギトス」は何色？

青 緑と
あと1色は何？



国際パラリンピック委員会公認教材 14

+アルファ情報

- ・2004年(アテネ大会)からこのマークとなる。
- ・赤青緑の3色は、世界の国旗で最も多く使用される色。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第5問

シンボルマーク「スリー・アギトス」は何色？

答え 赤 青 緑

- 世界の国旗で最も多く使われている「赤 青 緑」の3色
- 「アギト」とは、ラテン語で「私は動く」という意味。困難なことがあっても諦めず、限界に挑戦し続けるパラリンピアンを表現している



国際パラリンピック委員会公認教材 15

+アルファ情報

- ・このシンボルマークは「困難な状況に直面しても、諦めずに、己の限界に挑戦し続けるパラリンピアン」を象徴している。
- ・パラリンピアンとは、パラリンピック出場経験者だけに与えられる呼称(教師用ハンドブックP14参照)。

【指導・声かけ例】

- ・教室に置いてある左のような国旗一覧などを見せて、赤、青、緑が使われている国旗が多いことを感じさせてもよい。



パラリンピックとは？

いつ始まったの？
どのように行われてきたの？

ストーク・マンデビル大会

パラリンピックの元となった大会。
1948年に英国の
ストーク・マンデビル病院の医者、
ルードウィヒ・グットマン博士は、
脊髄損傷を負い、
リハビリを受けている患者のために、
最初のスポーツ大会を開いた。



+アルファ情報

- ・第二次世界大戦で負傷した人がたくさんいた。

+アルファ情報

- ・2003年までは、ストーク・マンデビル大会は毎年行われた。
- ・車いすレースや車いすバスケットボールなど、競技数も増えていった。

【指導・声かけ例】

⇒ 「最初（はじめ）はリハビリ（リハビリ）だったんだね。リハビリ（リハビリ）の意味はわかる？」

ストーク・マンデビル大会

この大会には、
16名の車いすの
アーチェリー選手が
出場した。



パラリンピックの始まり

- 1960年
- イタリア共和国のローマ
- 23か国から
約400名の選手が参加
- のちに、第1回パラリンピック競技大会とよばれるようになった



+アルファ情報

- ・8競技：アーチェリー 車いすフェンシング スヌーカー（ビリヤードの一種） 陸上 車いすバスケットボール 水泳 卓球 ダーチェリー（アーチェリーとダーツを足したようなスポーツ）

+アルファ情報

- ・初の冬季パラリンピックは、1976年。エンシェルスヴィーク（スウェーデン王国）で開催され、16か国から53名の選手が冬季2競技に出場した。



I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第6問

リオ大会に参加した国と地域はいくつ？

① 81
② 124
③ 159

〈パラリンピックに参加した国と地域〉

年	大会名	参加した国と地域の数
1960年	ローマ大会	23
1988年	ソウル大会	61
2016年	リオ大会	?

国際パラリンピック委員会公開教材 20

【指導・声かけ例】

・「どのくらいだと思う？」と予想させる。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピッククイズ 第6問

リオ大会に参加した国と地域はいくつ？

答え
③ 159

〈パラリンピックに参加した国と地域〉

年	大会名	参加した国と地域の数
1960年	ローマ大会	23
1988年	ソウル大会	61
2016年	リオ大会	159

国際パラリンピック委員会公開教材 21

+アルファ情報

・リオ大会で初めて難民選手団(2名)が出場。

【指導・声かけ例】

⇒ 「最初のローマから約8倍！」

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピック大会の盛り上がり

参加人数も多くなった！
観客数はどのくらいだと思う？

1960年 ローマ大会 2016年 リオ大会

国際パラリンピック委員会公開教材 22

+アルファ情報

- ・ローマ大会時参加人数400人、ロンドン大会時4,273人。
- ・2012ロンドン大会では278万枚のチケットが売れた。2016リオ大会での販売枚数は、ロンドンに次ぎ2番目だった。バーハのオリンピックパークには、9月10日に17万人という記録的な数の人が押し寄せ、7月のパーク開園以来最大観客者数を記録した(オリンピックを上回る)。



I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

何が変化した？

1960年 ローマ大会



2016年 リオ大会



国際パラリンピック委員会公開教材 23

+アルファ情報

- ・ 車いすの形が変わっている。前輪と後輪の距離が長くなり、前輪は2つあったものが1つになった。これは空気抵抗を少なくするためのデザイン。
- ・ このほかにも、素材や技術の進歩が著しく、記録も大幅に更新された。

【指導・声かけ例】

- ・ 用具やヘルメットの有無など、様々な変化がある。「どう変わっている？」と声をかけて、じっくり児童に変化を読み取らせる。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

何が変化した？

1958年 ストックマンデビル大会



2016年 リオ大会



国際パラリンピック委員会公開教材 24

+アルファ情報

- ・ 昔の写真は車いすを人が押さえている。この方法ではお尻や脚が浮き上がるなどの不公平が生じたり、安全性が確保できないことなどもあった。現在は規則に沿った投擲台により固定された状態で、公平に競技を行っている。

I'mPOSSIBLE 1-1 パラリンピックってなんだろう？

パラリンピックの変化

「人間の限界に挑戦すること」を目指して、特別に開発された用具を使う競技もある。また、スポーツとして、より安全により公平に競技できるように、用具が進化したり、ルールが改正されたりしている。

国際パラリンピック委員会公開教材 25

【指導・声かけ例】

- ・ パラリンピックは、より安全に公平に競技ができるように、また、パフォーマンス向上のために、用具やルールなどが変化してきたことをしっかりとおさえる。





競技によって変わる車いす

+アルファ情報

- ・後ろに、転倒防止用の小さな車輪がついている。

+アルファ情報

- ・こちらは日常生活用の車いす。

+アルファ情報

- ・車輪が板状なのは、スポークだと折れる、ボールを拾いやすい、手袋をしてこの板を押さえて摩擦で止めるなど、さまざまな理由がある(選手の好みにもよる)。

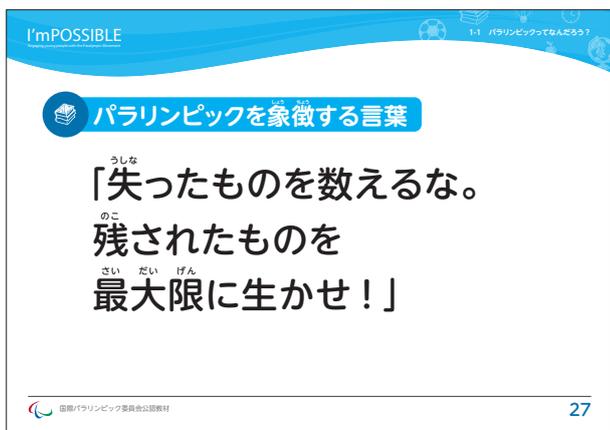
【指導・声かけ例】

- ・P26は、時間がなかったら、無理に入れずにP27に進んでよい。

+アルファ情報

- 車いすレース
3つの車輪で安定性を高めている。マラソンでは時速50kmに達することも。
- 車いすテニス
通常の車輪のほかに、後ろに小さな車輪を1つつけることで、体を大きく動かしても倒れない。
- 車いすバスケットボール
正面から車いすを見ると、左右の車輪は「ハ」の字に見える。これによって素早いターンが可能。
- 車いすラグビー
機敏な動きができるように、左右の車輪は正面から見ると「ハ」の字。タックルなどの激しい衝撃にも耐えられるよう、頑丈にできている。
ぶつかった際に足を守るため、バンパーが取り付けられていたり、転倒した際に床を傷つけないように、車いすにコーティングしてあるものもある。

※「車いすラグビー」は、2019年に「ウィルチェアラグビー」から名称変更した。

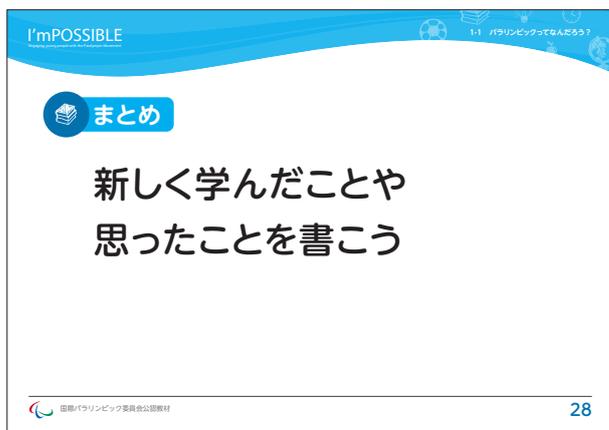


パラリンピックを象徴する言葉

「失ったものを数えるな。
残されたものを
最大限に生かせ！」

【指導・声かけ例】

- ・パラリンピックを象徴するような言葉であることを伝える。
- ・このページを見せながら、今まで確認してきたパラリンピックの精神やムーブメントの広がりの様子を押さえる。



まとめ

新しく学んだことや
思ったことを書こう

【指導・声かけ例】

- ・ワークシートに書かせた後、発表させる。児童の良い発言は、積極的に認め繰り返す。
- ・時間があったら、「できないこと」ではなく「できること」に着目する、「得意なことを伸ばす」など、自分がこの精神で頑張りたいことを考えさせ、発表させてもよい。



I'mPOSSIBLE

1-1 パラリンピックってなんだろう？

東京2020パラリンピック

もっと
パラリンピックについて
学んでいこう！

■2021年8月24日(火)～9月5日(日)

■競技数：22競技 539種目

■代表的な競技会場(予定):国立代々木競技場・東京体育館

■参加予定：164の国と地域・4,237選手(ロンドン大会の例)

※2020年4月1日現在の情報をもとにしています。

国際パラリンピック委員会公認教材

29

+アルファ情報

- ・障害の種類や程度によって細かいクラス分けがあるので、種目数は多い。
- ・東京大会ではテコンドー、バドミントンが追加される。

※大会は2021年に延期になったが、大会名称は「東京2020パラリンピック競技大会」のまま実施することになった。

【指導・声かけ例】

- ・最後はパラリンピックを応援していこう、もっと学んでいこうという気持ちになるように盛り上げる。
- ・また、会場に行かないとわからない体験があることも伝える。例えば、5人制サッカーなどの声を出して応援できない競技でかたずを呑んで見守る体験や、バスケットボールやラグビーで車いすがぶつかり合う音を聞く体験など。

